

(参考資料)

第17回医療経済実態調査（医療機関等調査）

－前回調査からの変更点－

1 年間データの調査

21年6月の「単月データ」に加え、直近事業年度の「年間データ」を調査

2 集計区分の変更

〈病院〉

集計1の区分「介護収益がない病院」（前回）

→「介護収益の割合が2%未満の病院」（今回）

〈一般診療所〉

歯科診療所及び保険薬局と同様に集計2のみの集計

3 一般診療所及び歯科診療所の設立主体別の集計区分の変更

「個人」「医療法人・その他」の2区分で集計（前回）

→「個人」「医療法人」「その他」の3区分で集計（今回）

4 一般診療所の集計区分の変更

「有床診」「無床診」の区分で集計（前回）

→「入院収益あり」「入院収益なし」の区分で集計（今回）

5 保険薬局の後発医薬品割合の算出方法の変更

処方せん枚数の割合（前回）→数量割合（今回）

6 調査項目の名称変更

① 収支（前回）→収益（今回）

② 収支差額（前回）→損益差額（今回）

7 新規追加集計項目

〈共通事項〉

① 税引き後の損益差額の表示の追加（個人立を含む集計を除く）

〈病院〉

① 病院の年間の緊急入院患者数別の損益状況（単月データのみ）

② 一般病棟入院基本料別の損益状況に準7：1入院基本料の算定病院の項目を追加（単月データのみ）

③ 100床当たりの損益状況